

花巻地方振興局

花巻市花城町1-41  
☎0198(22)4911



大迫町にワイン文化の情報  
発信・交流拠点がオープン

「神楽とワインの里」大迫町にオーストラリアワインの貯蔵展示販売施設「ベルンドルフ・ラッツ」が誕生しました。場所は現在建築中の早池峰ダム付近でレストラン・ワインハウス湖畔の向かいにあり、道の駅に接続しています。

ここではオーストラリアワインを百種類、二万四千本貯蔵・展示し、希望者は試飲ができ（有料）、ワイン文化の情報発信・交流拠点として発展が期待されます。

千厩地方振興局

東磐井郡千厩町北方85-2  
☎0191(52)4901



全国の「舟下り」関係者  
東山町に集合!

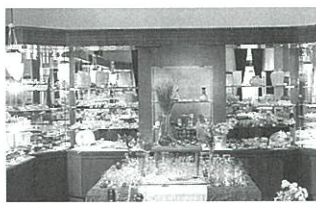
「川との共生」をテーマに、七月七日、八日、東山町で「第三回全国舟下りサミット」が開催されました。

当日は、全国から「舟下り」に関わりのある十四の自治体と十一の民間団体が参加し、活発な意見交換と地域の皆さんとの交流が行われました。

げいび沢や幽玄洞の視察、ダニエル・カール氏による講演も行われ、「舟下り」を通じて、全国的な交流が一層深まりました。

水沢地方振興局

水沢市大手町1-2  
☎0197(22)2811



蔵を生かしたまちづくり  
「黒壁ガラス館in江刺」がオープン

江刺市では、市内に残る歴史ある貴重な蔵をまちづくりに生かそうという運動が進められています。この一環として建てられたのがこの四月にオープンした、「黒壁ガラス館in江刺」です。

蔵風の外観が目玉の黒壁ガラス館の中では、世界各国から集められたガラス製品が販売されているほか、美術館ながらヨーロッパのガラス工芸品の展示が行われています。

オープン一ヶ月で入場者が二万人を突破したほどの人気で、「蔵を生かしたまちづくり」の起爆剤として、期待が高まっています。

遠野地方振興局

遠野市六日町1-22  
☎0198(62)9930



遠野市情報交流センター  
「遠野 風の丘」オープン

国道二八三号沿線（遠野市綾織<sup>あや織</sup>地区）に情報交流センター（愛称「遠野風の丘」）がオープンしました。

観光やグリーン・ツーリズムに関する情報発信や農産物の直売が行われるほか、夢咲き茶屋では風の丘オリジナル弁当の販売も行われます。

休憩施設、または遠野の最新情報の入手基地としてご利用下さい。

（遠野風の丘）☎0198-62-2022

宮古地方振興局

宮古市五月町1-20  
☎0193(64)2211



周遊観光バスで  
夏の三陸を十倍楽しもう!

七月二十六日（日）から九月二十七日（日）まで（八月十七日（月）から土日運行）、宮古駅を起点として地域周遊観光バスを運行することになりました。

運行期間は三陸鉄道仙台直通列車「リアス・シーライナー」などの運行とリンクして、沿線市町村の観光名所を巡るコースを用意しています。コースは宮古駅を出発して北山崎・龍泉洞・田老港を巡るAコースと、鮎ヶ崎・重茂半島・山田港を巡るBコースがあります。

三陸鉄道の車窓から雄大な三陸海岸を眺め周遊バスで三陸の豪快な地形を実感することができます。

今年の夏は周遊観光バスで三陸を十倍楽しみましょう。

二戸地方振興局

二戸市福岡字八幡下11-1  
☎0195(23)9201



折爪岳に  
展示・体験学習施設完成

二戸市、軽米町、九戸村の三市町村にまたがる県立自然公園折爪岳に「もりの学び舎（や）」と「ふるさと自然公園センター」が完成しました。

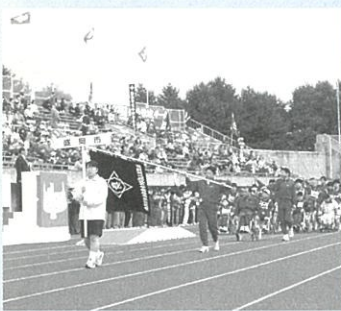
両施設には、折爪岳の自然に親しみ学んでもらおうと、展示コーナーや研修室が整備されています。

近くには、オートキャンプ場や遊歩道、展望台などもあり、自然の中でのさまざまな活動を通じて、充実した時間を過ごすことができます。



記録に挑戦、ハイレベルの県  
身体障害者スポーツ大会

県身体障害者スポーツ大会が6月6日、盛岡市みたけの県営運動公園陸上競技場を主会場に行われ、23チーム約650人の選手が多くの観衆の声援を背に、陸上、水泳、卓球、アーチェリーの4競技に熱戦を繰り広げた。大会では29人が全国記録を上回り、好記録を残した13人は11月に神奈川県で開かれる全国大会に出場する。



自然との共生目指しフォーラム

県民の皆さんに広く環境の保全についての理解と関心を深めていただこうと、環境月間中の6月15日、豊かな自然と共生する地域社会を目指す「いわて環境フォーラム'98」が水沢市文化会館で開かれた。ジャーナリストの幸田シャミンさんによる基調講演やパネルディスカッションが行われた。県では、今年を「環境創造元年」と位置づけており、より積極的な環境保全行政を推進する計画。



人材育成に期待、県立大開学  
式典

滝沢村菓子の県立大講堂で6月19日、約600人が出席して開学記念式典が行われた。「開学は新しい時代を創造する人づくりの第一歩。21世紀創造プロジェクトの始まりと位置付けている」と増田知事が式辞を述べ、西澤潤一学長が「学生は自分を見つめ直し、日本人の心をつかみ取ってほしい。21世紀に対応する人間として、身に付けた学問、技術を活用して世界に貢献する手立てを持たせたい」と決意を述べた。



全国のがん診療ネットワークに  
加入、県立中央病院で始動式

盛岡市の県立中央病院と東京・国立がんセンターなど全国のがん専門診療11施設を結ぶネットワークシステムの始動式が6月25日、医療関係者約30人が出席して同病院で行われた。増田知事は「情報ネットワークの進展は大きな成果。十分に連携をとり期待にこたえたい」とのメッセージを全国に発信。最先端医療の情報交換などを通じ予防や診療、研究の高度化が期待される。

